

VISUALOGUE

2003

Icograda

CONGRESS

NAGOYA · JAPAN

Issued on May 1st, 2003

COMET

JAPAN



行こう

EXPERIENCE

日本へ

NAGOYA·JAPAN

会議のテーマ:「情報の美」  
会議の手法:「VISUALOGUE」

開催主旨  
開催概要

P4-5

P6-7

P8-9

P10-11

P12-13

P14-17

デザイン都市 名古屋

コミュニケーション・ツール

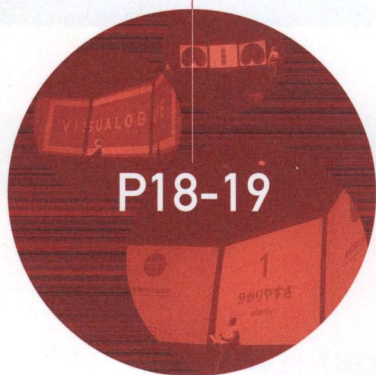
スピーカーのご紹介  
スピーカーからのメッセージ

会議・フェア・関連イベント

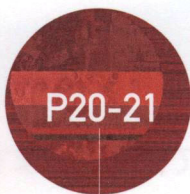
会議スケジュール

会議参加登録のご案内  
登録用FAXシート

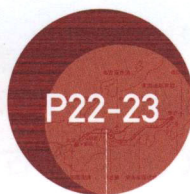
お問い合わせ  
後援・協力・協賛



P18-19



P20-21



P22-23

アクセスと宿泊



P24-25

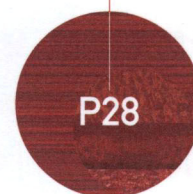
会議参加登録のご案内

登録用FAXシート



P26

レセプション  
エクスカーション



P28

世界グラフィックデザインフェア2003  
Icograda主催事業

## 開催主旨

世界44カ国・地域の76を超える団体で組織されている

「国際グラフィックデザイン団体協議会(Icograda)」の第20回総会にあわせて、

2003年10月「世界グラフィックデザイン会議」がアジアではじめて、日本・名古屋で開催されます。

会議のテーマは「情報の美」。

混沌をきわめる情報環境においてコミュニケーションの品質とは何か、人々にとって快適な情報の姿とは何かなど、現代の切実なテーマをめぐって、世界の叡智に触れ、ともに語り合い、参加者ひとりひとりが考える機会をつくり出します。

またこの会議では会議のスタイルや方法にも重点をおき、

グラフィックデザインならではの新しい会議の形「VISUALOGUE」を提案します。

一方、会議にあわせて開催される「世界グラフィックデザインフェア2003」では、

世界のポスターや現代日本のポスター展、国際学生ポスターコンペ、展示会、市民フォーラムなど

多彩な催しでみなさまを歓迎します。21世紀の生活にグラフィックデザインがどう貢献できるか、

その理想的な姿を会議を通して描き出し、みなさまと成果を共有します。

## 開催概要

# 世界グラフィックデザイン会議・名古屋

## 2003 Icograda CONGRESS NAGOYA・JAPAN

2003年10月8日 | 水 | -13日 | 月・祝 |

### ●開催期間

#### ○世界グラフィックデザイン会議

2003年10月8日 | 水 | -11日 | 土 |

#### ○世界グラフィックデザインフェア2003

2003年10月7日 | 火 | -13日 | 月・祝 |

### ●Icograda主催事業

#### ○デザイン教育機関国際会議

2003年10月7日 | 火 | -8日 | 水 |

#### ○Icograda総会

2003年10月12日 | 日 | -13日 | 月・祝 |

### ●会場：名古屋国際会議場ほか

### ●テーマ：「情報の美」

### ●手法：「VISUALOGUE」

### ●公用語：日本語および英語

### ●主催：世界グラフィックデザイン会議開催運営会

構成団体：

愛知県、

名古屋市、

社団法人 日本グラフィックデザイナー協会 (JAGDA)、

財団法人 国際デザイン交流協会 (JDF)、

株式会社 国際デザインセンター (IdcN)、

財団法人 日本産業デザイン振興会 (JIDPO)、

名古屋商工会議所、

社団法人 中部経済連合会

### ●Icogradaとは

Icograda (イコグラダ/国際グラフィックデザイン団体協議会) は、グラフィックデザインとヴィジュアルコミュニケーションの国際的な職能団体です。

44カ国・地域の76を超える加盟団体が、

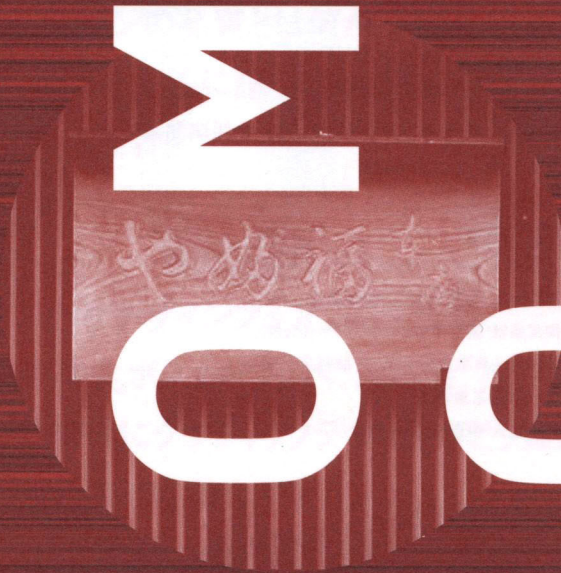
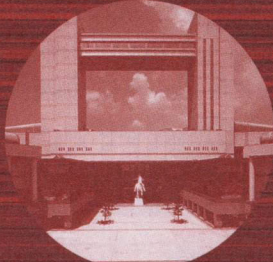
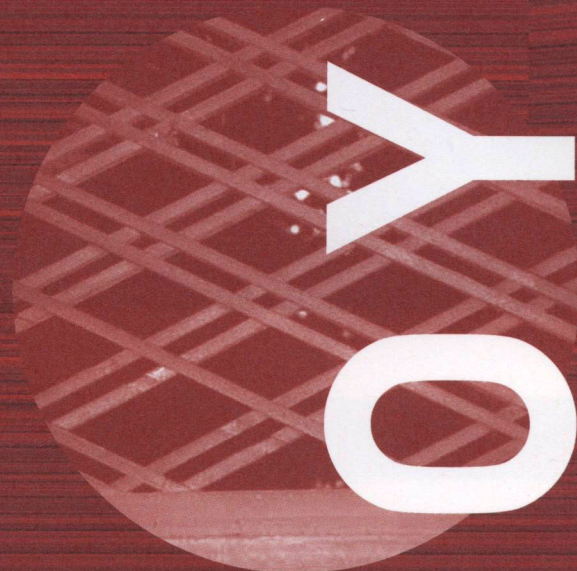
デザイン共通の問題や責任、規範を共有するため、グローバルネットワークを組織し、

世界中のグラフィックデザイナーの声をひとつにしています。

1963年設立。本部はベルギーのブリュッセル。

[www.icograda.org](http://www.icograda.org)

# FELOY MONG OONG CTAN





## デザイン都市 名古屋



中部地域は、「モノづくり」の伝統を誇ってきた地域です。自動車、航空機、陶磁器、絞り、繊維など、今なお日本を代表する製造業が集積し、「モノづくり」の拠点であり続けています。デザインは「モノづくり」に不可欠な要素。この地域にはもともとデザインの基礎がありました。

1989年、名古屋は「デザイン都市宣言」をして、「世界デザイン会議 (ICSID)」を開催しました。そして、1995年には「世界インテリアデザイン会議 (IFI)」を開催し、2003年の「世界グラフィックデザイン会議 (Icograda)」を開催することによって、世界3大デザイン会議を順に開催する、はじめての都市となります。

名古屋の都心「ナディアパーク」には「国際デザインセンター」が設立され、デザインを通じて世界と繋がっています。



# 行こう

EXPERIENCE

# 名古屋へ

NAGOYA・JAPAN

## 会議のテーマ

# 「情報の美」

グラフィックデザイナーが関与する限り情報は「製品」でもあり、そこには当然「品質」があります。そして、品質のよい情報とは、とてもスムーズでストレスのない理解をもたらしてくれるはずです。私たちの役割は、物事の本質をしっかり捉え、整理整頓し、それに触れる人々に本当の意味で力を与えられる姿や形として情報を社会に環流させていくことではないでしょうか。

「情報の美」に向かう道筋として「分かりやすさ」「独創性」「笑い」の3つのルートを設定してみました。

これらは、より多くの方向から話題を集め、より多くの方々にご参加いただくために設けた、テーマへの導入路です。興味のあるルートから「情報の美」にアクセスしてみてください。

### ① 「分かりやすさ」

情報デザインのゴールはユーザーに力を与えること。いかに「分かる」を効率よく生産するかということがコミュニケーションの核心にあるのではないかと考えます。

### ② 「独創性」

新鮮で独創的な情報の表現は、強い伝達の力を発揮して人々の耳や目を奪います。元来、クリエイターはこの局面で貢献してきたとも考えられます。

### ③ 「笑い」

「笑い」とはきわめて純度の高い相互理解が発生している状況であり、高水準のコミュニケーション技術であると捉えることができます。

分科会にはさらに「アイデンティティ」「サスティナビリティ」「教育」のサブテーマが加わり、さらに広い領域について考えを深めます。

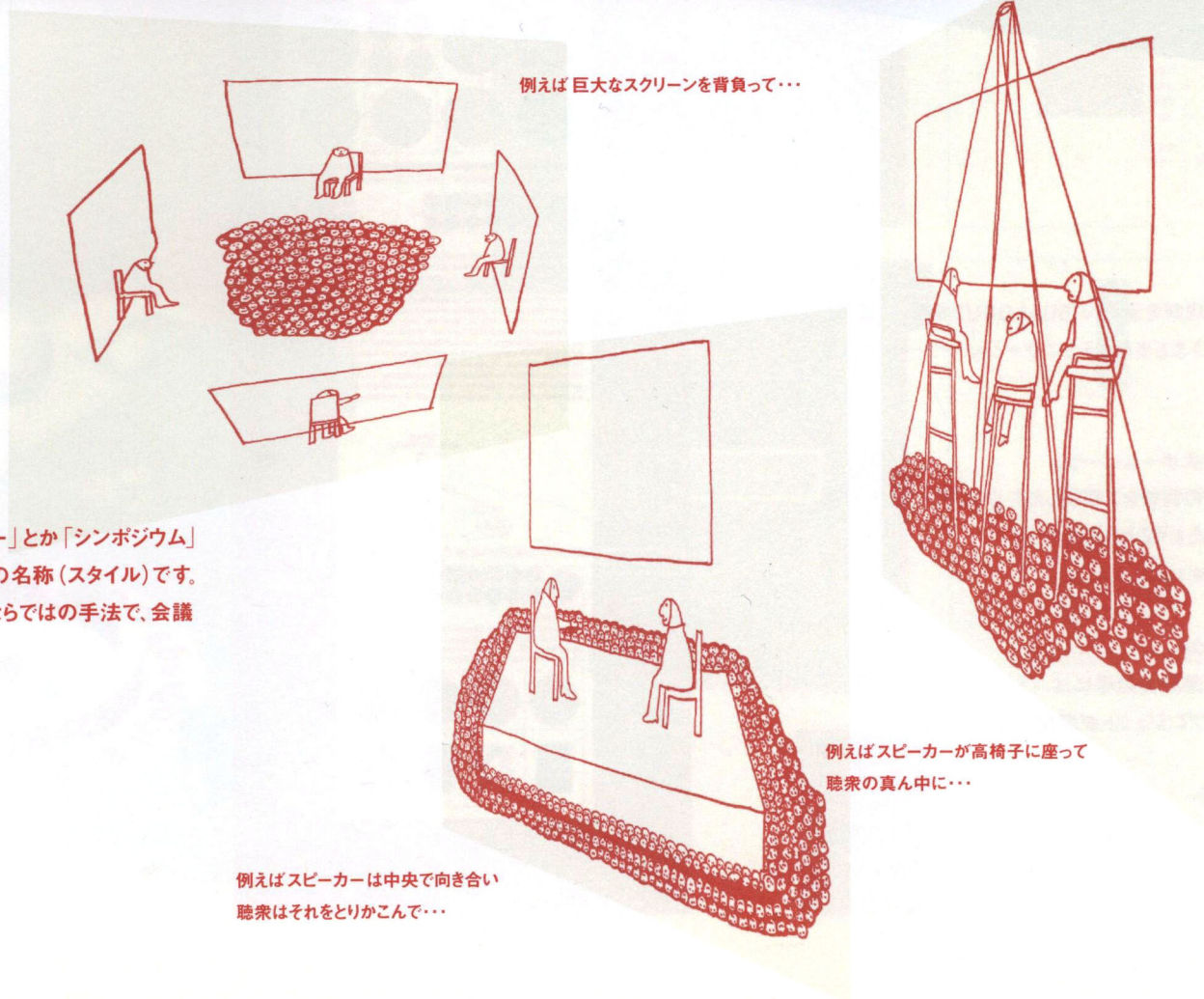


## 会議の手法

# 「VISUALOGUE」

私たちはこの会議に向けて「VISUALOGUE」(ヴィジュアルログ)という言葉をつくりました。これは、visual (視覚的)とdialogue (対話)を組み合わせた造語で、「新しい対話の形」を意味しています。つまり、会議の形や方法を新しくデザインすることに挑戦します。また、会場の空間や会議のすき間にも、新鮮な「VISUALOGUE」を仕掛けていきます。

「VISUALOGUE」はこれまでの「セミナー」とか「シンポジウム」といった呼び方に替わる、新しい会議の名称(スタイル)です。グラフィックデザイナーが開催する会議ならではの手法で、会議そのものをデザインしていきます。



会議をより充実させる

# コミュニケーション・ツール

この会議に対する理解を深め、VISUALOGUEを楽しく体験していただくために、さまざまなコミュニケーション・ツールが用意されています。

## ● ウェブサイト(公式ホームページ)

会議に関する最新の情報をご提供します。ウェブサイトから会議参加登録をいただくことも可能です。

[www.visualogue.com](http://www.visualogue.com)

## ● サイン・プロジェクト

会場となる名古屋国際会議場には、バルーンなどを使用したユニークなサイン・プロジェクトが展開されます。

## ● コングレスキット

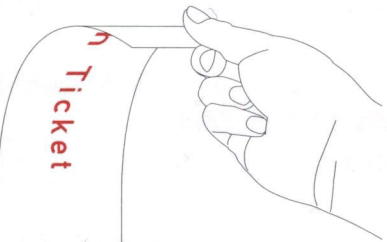
会議参加登録をされた方には、VISUALOGUEを体験するためのさまざまなツールやチケットが収められたコングレスキットをお渡します。

● ウェブサイト

● サイン・プロジェクト

<b>Welcome Party</b> WED. <b>8</b> 17:30-19:00 Event Hall	<b>Farewell Party</b> SAT. <b>11</b> 16:30-17:50 Event Hall
--	--

<b>Lunch Ticket</b> SAT. <b>11</b> 12:00-13:00 Event Hall	<b>Lunch Ticket</b> FRI. <b>10</b> 12:00-13:00 Event Hall	<b>Lunch Ticket</b> THU. <b>9</b> 12:00-13:00 Event Hall
--	--	---



プログラム(9月7日-9日)  
Conference Program

ID Card

SCHEDULE

DEPARTURE

ICEBERG

MAP

LUNCH TICKET

VISUALOGUE

VISUALOGUE

ID Card

プログラム(9月7日-9日)  
Conference Program

ID Card

SCHEDULE

DEPARTURE

ICEBERG

MAP

LUNCH TICKET

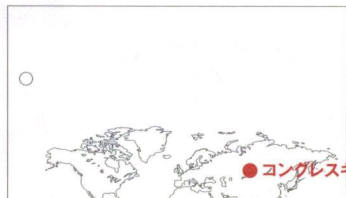
VISUALOGUE

ID Card

FUKUDA Shigeo  
Japan

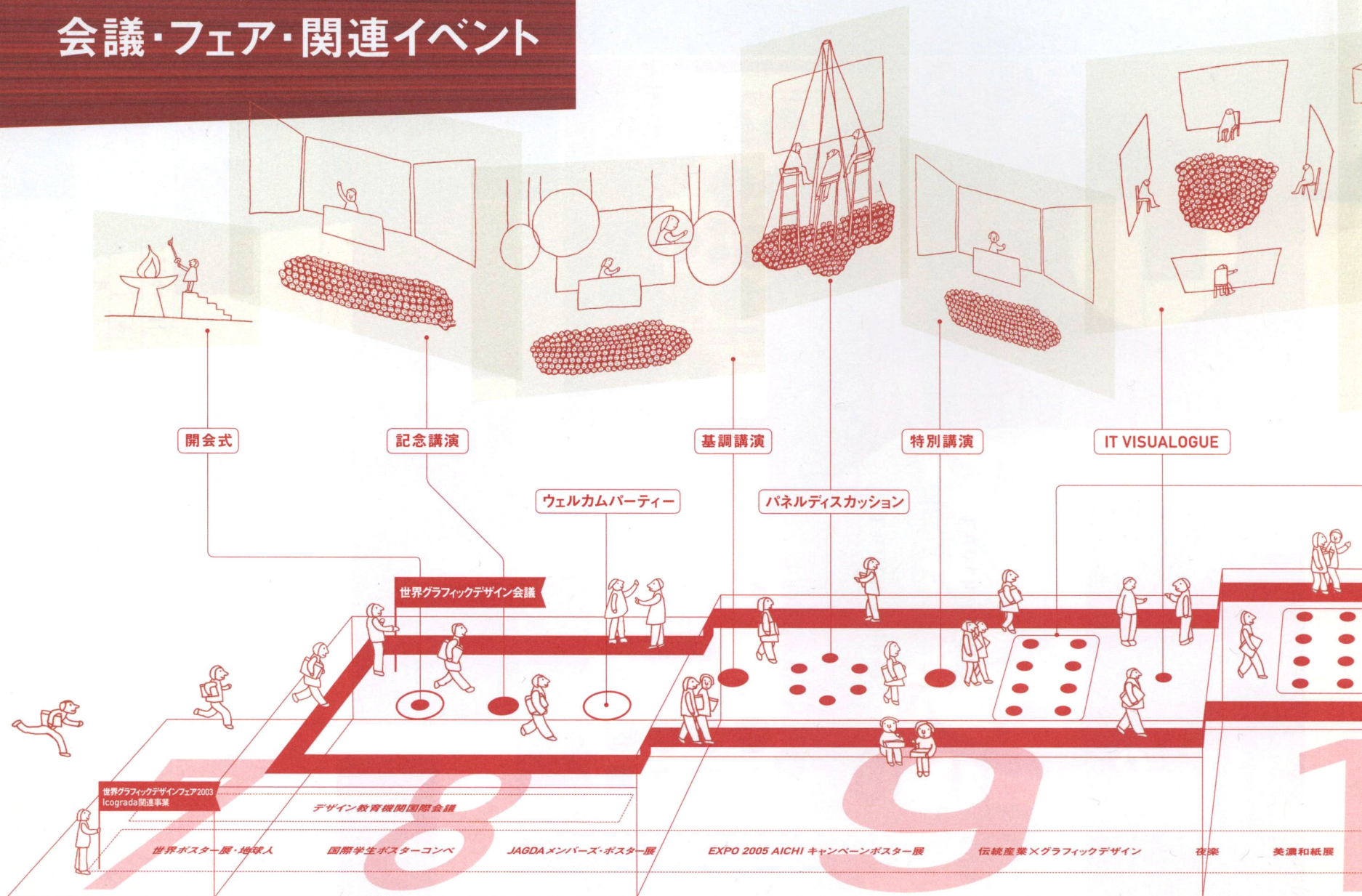
VISUALOGUE

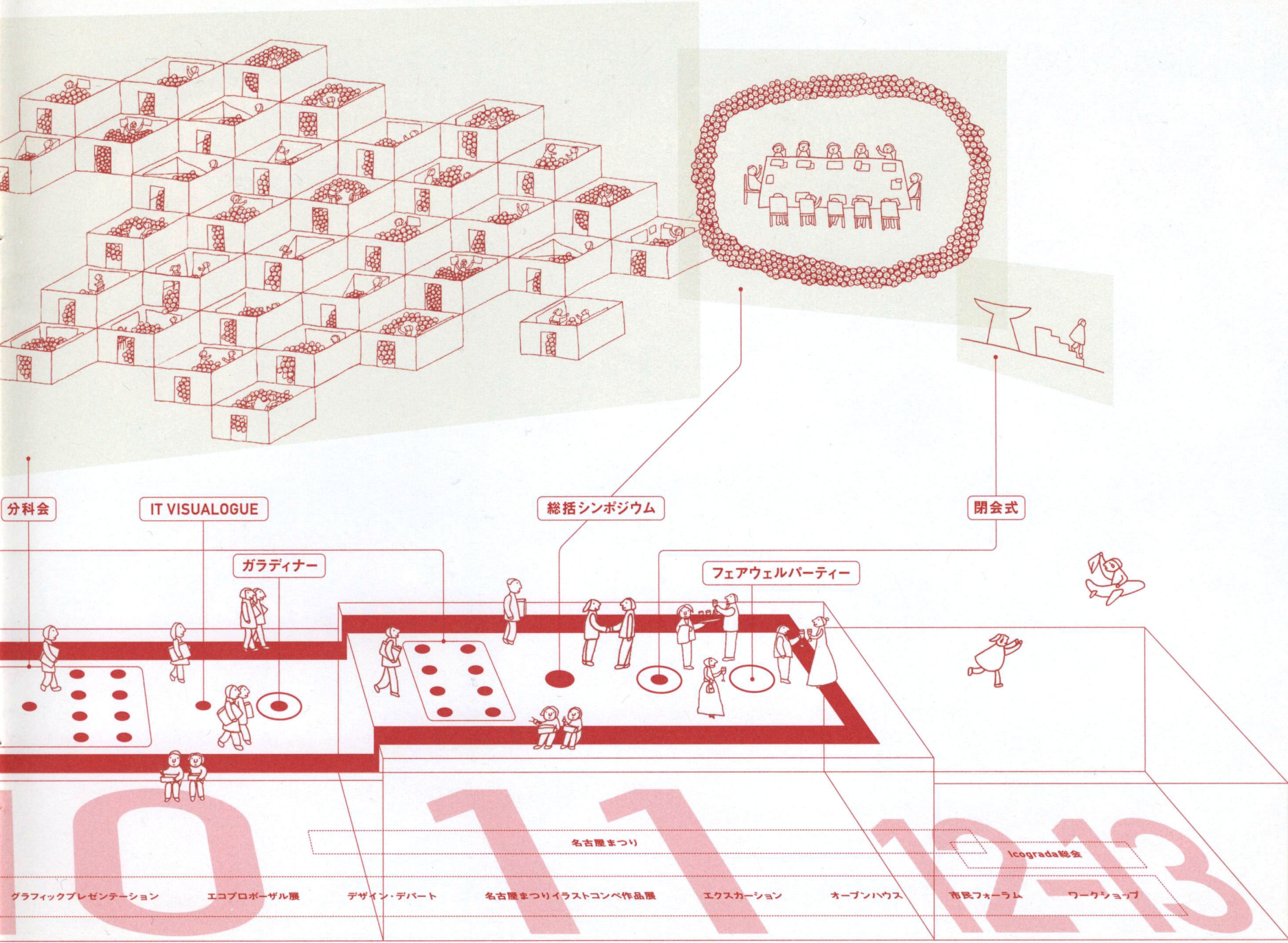
Carry this ID card in the meeting place always.  
Attach the work which it prepares for to this ID card.



こんな風に進んでいく

# 会議・フェア・関連イベント





参加確定 (2003年5月1日現在)

# スピーカーのご紹介

特別講演:エンターテインメント・デザイン

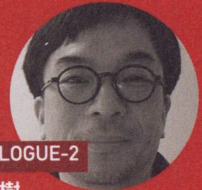


石岡瑛子  
マルチディシプリナリー・デザイナー  
日本・ニューヨークを拠点に活動

IT VISUALOGUE

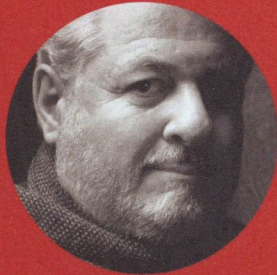


IT VISUALOGUE-1  
深澤直人  
プロダクトデザイナー/日本



IT VISUALOGUE-2  
藤幡正樹  
メディアアーティスト/日本

基調講演、パネルディスカッション、総括シンポジウム

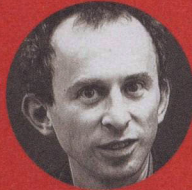


リチャード・ソール・ワーマン  
情報アーキテクト/アメリカ  
【基調講演/  
パネルディスカッション】



キャサリン・マッコイ  
グラフィックデザイナー/アメリカ  
【パネルディスカッション】

アンドレアス・シュナイダー  
デザイナー/ドイツ・日本在住  
【パネルディスカッション】



伊藤俊治  
美術史、情報科学/日本  
【総括シンポジウム/  
分科会:分かりやすさ(生命とデザイン)】



原研哉  
グラフィックデザイナー/日本  
【パネルディスカッション】



分科会:分かりやすさ



これから何をすべきか  
前田ジョン  
MITメディア・ラボ教授  
アメリカ

デザインとは整理整頓です

佐藤雅彦  
慶応義塾大学教授  
日本



セッション:等身大のデザインとその責任



ゲルト・パウマン  
グラフィックデザイナー/ドイツ

理解の大量生産

大貫卓也  
アートディレクター  
日本



松永 真  
グラフィックデザイナー/日本

新しいアイデンティフィケーションの形/オランダのハウススタイル



リンダ・ファン・デュールセン  
グラフィックデザイナー/オランダ

セッション:デザイナーが開く新しいインターフェースの世界



勝尾岳彦  
日経デザイン編集長/日本

エイリアス・ウェブフロント社  
マイクロソフト社  
インド工科大学  
ヒューレット・パッカード社  
出演交渉中

セッション:インタラクション・デザイン/五感を操作する

アーマンド・メーフィス  
グラフィックデザイナー/オランダ



佐藤 卓  
グラフィックデザイナー/日本

インタラクション・  
デザインの領域から  
出演者を交渉中



セッション:最短距離を行く

佐藤可士和  
クリエイティブディレクター、  
アートディレクター/日本



青木克憲  
アートディレクター/日本



※ 2003年5月1日現在参加が確定しているスピーカーです。今後、会議のウェブサイトなどにおいてさらに充実していくスピーカーをご案内していきます。 [www.visualogue.com](http://www.visualogue.com)



🌸 分科会: 独創性

万物照應するアジア図像



杉浦康平  
グラフィックデザイナー  
日本

建築家  
出演交渉中

衝突と邂逅の建築

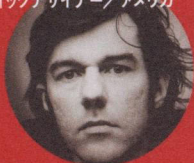
セッション: 日本のホスターデザイン



永井一正  
グラフィックデザイナー  
日本

デザインは人を感動させられるか

ステファン・サグマイスター  
グラフィックデザイナー/アメリカ



世界を震撼させるヴィジュアル

サイトウマコト  
アートディレクター/日本



横尾忠則  
アーティスト、グラフィックデザイナー  
日本

クリストファー・マウント  
元MOMAキュレーター/アメリカ  
出演交渉中

セッション: アート・メディア・情報



タナカノリユキ  
アートディレクター、CFディレクター/日本

アーティスト/キュレーター  
出演交渉中



青葉益輝  
グラフィックデザイナー/日本

📦 分科会: サステナビリティ

傷つきやすい世界とブランディング

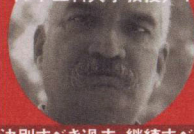


カレン・ブリンコー  
デザイナー、  
サステナビリティ専門家  
デンマーク

🎓 分科会: 教育

キルティトリベディ

インド工科大学教授/インド



アン・サンサー

タイポグラファー/韓国



決別すべき過去、継続すべき遺産と、未来

リチャード・ブキャナン  
(アメリカ)  
出演交渉中



ハジャ・センターの挑戦  
チョー・ハイジョン  
社会学者/韓国



勝井三雄  
グラフィックデザイナー/日本

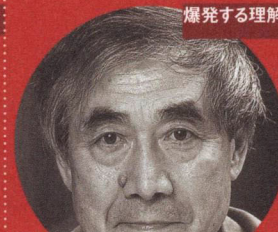
🌟 分科会: 笑い



笑いの温度、含みの首頭  
松岡正剛  
編集工学研究所長/日本

セッション: かわいい

アニメ作家  
出演交渉中



爆発する理解  
福田繁雄  
グラフィックデザイナー/日本

笑いの伝統と鮮度

柳家小糸  
出演交渉中

心理学者  
出演交渉中

野田 凧  
アートディレクター  
日本



アラン・フレッチャー/イギリス  
シーモア・クワスト/アメリカ  
出演交渉中

セッション: 笑うマハラジャ



宇川直宏  
映像作家、グラフィックデザイナー/日本

インド映画関係者  
出演交渉中

👤 分科会: アイデンティティ

セッション: 疾走する中国とアイデンティティ



中国CI関係  
デザイナー  
出演交渉中  
中西元男  
デザインコンサルタント/日本

セッション: アジアの文字のゆくえ



エスター・リウ  
グラフィックデザイナー/香港



R.K. ジョシー  
タイポグラファー、書家/インド

ヴィジュアル・アジア

シラム・アタリヤ  
グラフィックデザイナー  
タイ

フリーマン・ロー  
グラフィックデザイナー  
香港

イルバン・ノイマン  
グラフィックデザイナー  
インドネシア

ブラセウス・  
バンチョンファクテイ  
グラフィックデザイナー  
ラオス

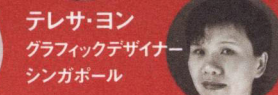
リー・セヨン  
グラフィックデザイナー  
韓国

ウィリアム・  
ハロルド・ウォン  
グラフィックデザイナー  
マレーシア

ビウス・ユー・ジーン  
グラフィックデザイナー  
ベトナム

エイベックス・リン  
グラフィックデザイナー  
台湾

テレサ・ヨン  
グラフィックデザイナー  
シンガポール



※一部の講演タイトルは会議企画者が講師に出演依頼した際の内容に基づいており、今後講師によって書き改められていきます。ご了承ください。

「理解」というキーワードは、  
国や人種によらず  
普遍的である。

リチャード・ソール・ワーマン  
Richard Saul Wurman  
情報アーキテクト／アメリカ

現存しているお行儀のいい  
デザインに対して  
疑問を持つことから始まる。

サイトウマコト  
Makoto Saito  
アートディレクター／日本

クリエイティブという繭を破り、  
より大きなヴィジョンを持とう。

カレン・ブリンコー  
Karen Blincoe  
デザイナー、サステナビリティ専門家／デンマーク

目に見えない  
コミュニケーションの  
あり方を探り出す。

深澤直人  
Naoto Fukasawa  
プロダクトデザイナー／日本

デザインよりも  
生活することに精一杯。  
それがラオスの現実。

ブラセウス・バンチョンファクディ  
Praseuth Banchongphakdy  
グラフィックデザイナー／ラオス

泣きなさい。変えなさい。  
笑いなさい。遊びなさい。

松岡正剛  
Seigo Matsuoka  
編集工学研究所所長／日本

がんばろう。



前田ジョン  
John Maeda  
MITメディア・ラボ教授／アメリカ

洞察や行動への  
課題を得る機会。



アンドレアス・シュナイダー  
Andreas Schneider  
デザイナー／ドイツ・日本在住

21世紀デザインの  
あるべき姿を  
探って欲しい。



永井一正  
Kazumasa Nagai  
グラフィックデザイナー／日本

コミュニケーション  
デザインに関するさまざまな  
アイデアのご馳走。



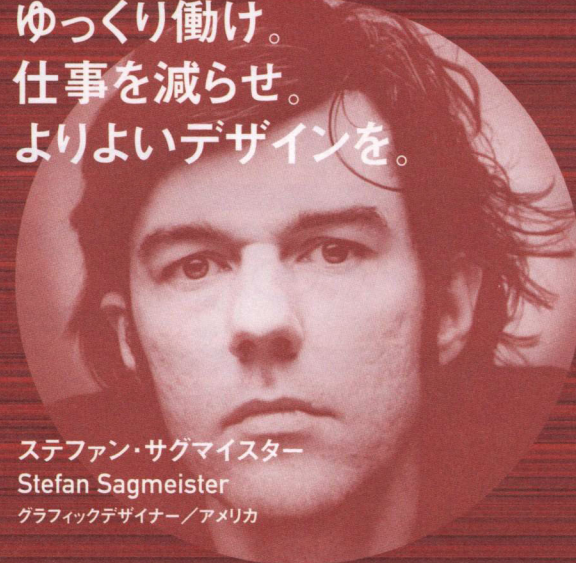
キャサリン・マッコイ  
Katherine McCoy  
グラフィックデザイナー／アメリカ

理屈や理論では  
解決できない課題を  
クリエイティブの力で  
突破しよう。



佐藤可士和  
Kashiwa Sato  
クリエイティブディレクター、アートディレクター／日本

ゆっくり働け。  
仕事を減らせ。  
よりよいデザインを。










ステファン・サグマイスター  
Stefan Sagmeister  
グラフィックデザイナー／アメリカ

充実の内容をひと目で


























# 会議スケジュール

会議のメインテーマ「情報の美」にアプローチするルートは「分かりやすさ」「独創性」「笑い」の3つ。  
分科会にはさらに「アイデンティティ」「サスティナビリティ」「教育」のサブテーマと「IT VISUALOGUE」が加わります。

	C1 センチュリーホール	C2 イベントホール	C3 レセプションホール (西)	C4 レセプションホール (東)	C5 会議室 131-134	C6 会議室 141-142
10月8日 水	<p>15:00 ● オープニング・パフォーマンス</p> <p>● 開会宣言・挨拶</p> <p>16:00</p> <p>17:00 ● 記念講演</p> <p>18:00 ● ウェルカムパーティー+VISUAL</p>					
10月9日 木	<p>9:00 ● 基調講演:会話をめぐる会話(60分) リチャード・ソール・ワーマン(米)</p> <p>10:00</p> <p>11:00 ● パネルディスカッション:情報の美とは何か リチャード・ソール・ワーマン(米) (100分) キャサリン・マッコイ(米) 原研哉(日)ほか1名 モデレーター:アンドレアス・シュナイダー(独)</p> <p>12:00 ● ランチ+VISUAL</p> <p>13:00 特別講演:エンターテインメント・デザイン 石岡珠子(日/NY在住) (45分)</p> <p>14:00</p> <p>15:00</p> <p>16:00</p> <p>17:00</p> <p>18:00 IT VISUALOGUE-1 (90分) 深澤直人(日)</p>	<p>● ウェルカムパーティー+VISUAL</p> <p>● ランチ+VISUAL</p>	<p>これから何をすべきか (100分) 前田ジョン(米)</p> <p>オランダのハウススタイル (45分) メーフィス&amp;ファン・デュールセン(蘭)</p> <p>IT VISUALOGUE-1 (90分) 深澤直人(日)</p>	<p>アート・メディア・情報 (100分) タナカノリュウキ(日) ほか1名</p> <p>デザインは人を感動させられるか ステファン・サグマイスター(米) (45分)</p>	<p>笑いの温度、含みの音頭 (100分) 松岡正剛(日)</p> <p>笑いの伝統と鮮度 (45分) 柳家小まん(日/交渉中) モデレーター:松岡正剛(日)</p>	<p>疾走する中国とアイデンティティ(100分) 中国より数名招へい(交渉中) モデレーター:中西元男(日)</p> <p>ハジャ・センターの挑戦 (45分) チョー・ハイジョン(韓)</p>

-  分かりやすさ
-  獨創性
-  笑い
-  アイデンティティ
-  教育
-  サステナビリティ
-  IT VISUALOGUE

分科会のタイトルは一部仮題です。また日時・会場などが変更になる場合がございますのでご了承ください。

10月10日[金]	C1 センチュリーホール	C2 イベントホール	C3 レセプションホール (西)	C4 レセプションホール (東)	C5 会議室 131-134	C6 会議室 141-142
9:00						
10:00			 等身大のデザインとその責任 (100分) ゲルト・パウマン(独) 松永真(日)	 衝突と邂逅の建築 (100分) 建築家(交渉中)	 爆発する理解 (100分) 福田繁雄(日) ほか2名欧米より招へい(交渉中)	 決別すべき過去、継続すべき遺産と、未来 (100分) 勝井三雄(日)、キルティトリベディ(印)ほか モデレーター: アン・サンズ(韓)
11:00						
12:00			 最短距離を行く (45分) 佐藤可士和(日)、青木克憲(日)	 双方向の時代の獨創性 (45分) 欧州より招へい(交渉中)	 多義性と笑い (45分) 欧州より招へい(交渉中)	 傷つきやすい世界とブランディング (45分) カレン・プリンコー(デンマーク) 十国連
13:00		● ランチ + VISUAL				
14:00						
15:00			 インタラクシオン・デザイン (100分) モデレーター: 東京一郎(日)、佐藤卓(日)	 万物照応するアジア図像 (100分) 杉浦康平(日)	 日本のポスターデザイン (100分) 永井一正(日)、横尾忠則(日)、青葉益輝(日)、 クリストファー・マウント(米/交渉中)	 インターフェース・デザイン (100分) エイリアス・ウェブフロント社(加)、 マイクロソフト社(米)、インド工科大学(印)、 ヒューレット・パッカード社(米) 勝尾岳彦(日)
16:00						
17:00			 デザインとは整理整頓です (45分) 佐藤雅彦(日)	 世界を震撼させるヴィジュアル (45分) サイトウマコト(日)	 笑うマハラジャ (45分) モデレーター: 宇川直宏(日) ほか	 グローバリゼーション時代に意味あるデザインを問う (45分) ジョナサン・バーンブルック(英)ほか1名
18:00		 IT VISUALOGUE-2 (90分) 藤嶋正樹(日)				
10月11日[土]						
9:00						
10:00			 生命とデザイン (100分) 伊藤俊治(日) ほか	 ネットワークの美 (100分) (交渉中)	 かわいい (100分) 野田風(日)ほか	 ヴィジュアルログ・アジア (100分) シム・アタリヤ(タイ)、プラセウス・ハンチョン ファクティ(ラオス)、ピウス・ユージン(ベトナム)、 フリーマン・ロー(香)、リー・セヨ(韓)、 エイベック・リン(台)、イルバン・ノイマン (インドネシア)、ウィリアム・ハロルド・ウォン (マレーシア)、テレサ・ヨン(シンガポール)ほか
11:00						
12:00			 理解の大量生産 (45分) 大貫卓也(日)	 検討中 (45分)	 創造行為と著作権 (45分) WIPO(スイス)、経済産業省(日)ほか	 アジアの文字のゆくえ (45分) R.K. ジョシー(印) モデレーター: エスター・リウ(香)
13:00		● ランチ + VISUAL				
14:00	● 総括シンポジウム: 情報の美 (100分) モデレーター: 伊藤俊治(日)ほか3名					
15:00	● Design for the world ロバート・L・ピーターズ(加)、柴久庵(日)					
16:00	● 次期開催国挨拶 ● 閉会宣言					
17:00		● フェアウェルパーティー + VISUAL				
18:00						

# 世界グラフィック デザインフェア2003

アジアではじめての「世界グラフィックデザイン会議」にあわせて開催される「世界グラフィックデザインフェア2003」では、世界のポスターや現代日本のポスター展、国際学生ポスターコンペ、展示会、市民フォーラムなど多彩な催しをみなさまを歓迎します。

## 世界ポスター展・地球人〈Poster Summit EARTHLING〉

グラフィックデザインの華ともいえる「ポスター」には、世界の文化、政治、経済などさまざまな社会の姿が映しだされます。こうしたポスターの中から、人間の「顔」というヴィジュアルにより表現された作品を世界中から収集、世界の国々で生まれた数々の表情、喜び、怒り、悲しみ、楽しさなど「顔」に見る人間模様、人間賛歌。デザイナーから新しい地球人(EARTHLING)への、心からのメッセージを託したポスター展を開催します。

会期:2003年10月7日|火|-13日|月・祝|

会場:愛知芸術文化センター「愛知県美術館ギャラリーJ室」  
作品展示:120点予定

## 国際学生ポスターコンペティション・NAGOYA

「若い世代の育成と交流」を旨として、国内外のグラフィックデザイン関連教育機関の学生を対象としたポスターコンペティションを実施。(A)アイデンティティ(B)目の愛護デーをテーマに

新しい視点、視覚、視野で捉えた独創性あふれる作品を募集。入賞作品約100点を「世界グラフィックデザイン会議・名古屋」の開催会場で公開展示します。また、展示期間中に表彰式&デザインフォーラムを開催します(特別協賛:株式会社メニコン)。

### ●国際学生ポスターコンペティション入賞・入選作品展

会期:2003年10月8日|水|-11日|土|

会場:名古屋国際会議場

### ●表彰式&デザインフォーラム

期日:2003年10月11日|土|

会場:青少年文化センター「アートピアホール」

パネリスト:岡本滋夫、城戸真亜子、田中英成、野田風

MC:八塩圭子

### ●お問い合わせ:

「国際学生ポスターコンペティション・NAGOYA」事務局

FAX:052-265-2901 E-mail:compe@visualogue.com

## JAGDAメンバーズ・ポスター展

### ●PART1 マイベストワン・ポスター

日本グラフィックデザイナー協会(JAGDA)の設立25周年を記念して1981年から2003年までに発行された「JAGDA年鑑」に掲載されたポスターの中から、会員自身が選んだベストワンポスターを展示します。また、特別展示コーナーで国際的なイベントポスターなども展示します。

会期:2003年10月8日|水|-11日|土|

会場:名古屋国際会議場

### ●PART2 サポート・ポスター

「世界グラフィックデザイン会議・名古屋」をサポートするオリジナルポスターを、JAGDA会員を対象に公募。ポスター本来の展示の

あり方を提案するため街頭の公開スペースを使って展示します。

会期:2003年10月7日|火|-13日|月・祝|

会場:金山総合駅中央コンコース・インターコモン(金山南ビル)

## 「EXPO 2005 AICHI, JAPAN」キャンペーンポスター展

2005年に愛知で開催する「愛・地球博」のキャンペーンポスターをJAGDA選抜の会員がB倍サイズで制作。「EXPO 2005 AICHI, JAPAN」キャンペーンポスター展として開催します。

会期:2003年10月7日|火|-13日|月・祝|

会場:愛知芸術文化センター「2階特設会場」

## 伝統産業×グラフィックデザイン

伝統産業にグラフィックデザイナーの感性を注ぐことで、時代の息吹を感じる製品を生みだします。そうした発想のもと、モノづくりの地域、愛知・名古屋の伝統産業である「陶磁器」「三河もめん」「名古屋扇子」を素材に、グラフィックデザイナーが新たな視点からのデザインを提案します。

会期:2003年10月8日|水|-11日|土|

会場:名古屋国際会議場

## 美濃和紙展

会議のテーマ「VISUALOGUE」を滲き込んだ特漉き和紙にJAGDAメンバーが手描きでデザイン、伝統工芸とグラフィックが融合した作品展を開催します。

会期:2003年10月7日|火|-13日|月・祝|

会場:国際デザインセンター「デザインギャラリー」

## グラフィックプレゼンテーション

IT・情報機器、デザイン関連ソフトウェアなどを展示し、最新のデザイン動向や新商品開発に果たすデザインの役割について広く紹介。あわせて、デザイン教育機関の紹介・作品展示も行います。またヴィジュアルを重視し、最新のハイテク技術を駆使した映像出展ゾーンを設け、グラフィックデザインの持つ総合的な可能性を探求します。

会期:2003年10月8日|水|-11日|土|

会場:名古屋国際会議場「白鳥ホール」「イベントホール」

## 市民フォーラム

日本と海外の都市景観や街の美しさなどを比較・検討し、グラフィックデザインが都市づくりに果たす役割などを考えます。また、今回の会議テーマ「情報の美」をふまえ、日本の諸都市に見られる“氾濫する視覚情報”の課題とともに、都市と調和する個性的な美しさのあり方などについて語り合う、市民を対象としたフォーラムを開催します。

会期:2003年10月12日|日|

会場:国際デザインセンター「デザインホール」

## エコプロポータル展

「ごみの減量」に取り組む名古屋市および市民に向けて、ごみ収集に係わるピクトグラムや分別しやすいゴミ袋など、グラフィックデザイナーが“わかりやすい表示”をテーマに提案、展示します。

会期:2003年10月7日|火|-13日|月・祝|

会場:オアシス21

## 夜楽

今回の会議に参加した海外講師やJAGDA会員を講師とした「夜楽」(やがく)を開催。飲食をしながら、くつろいだ雰囲気の中でグラフィックデザインについての意見交換と交流を図ります。

期日:2003年10月9日|木|

会場:名古屋市内飲食店(予定)

## デザイン・デパート

「デザイン・デパート」はグラフィックデザイナーが、さまざまな領域でデザインしたオリジナル商品やサービスを「消費の現場」であるデパートに開設。グラフィックデザインに対する理解を深め、発見、体感、実感できる日本初のデザインイベントです。

会期:2003年10月8日|水|-13日|月・祝|

会場:ジェイアール名古屋タカシマヤ「10階特設会場」

## 共催・協賛・協力事業

●「名古屋まつり」ポスター・イラストレーションコンペ優秀作品展  
「世界グラフィックデザイン会議・名古屋」が「名古屋まつり」と同時期に開催されるのを機会に、「名古屋まつり」のポスターに使用するイラストレーションを公募し、入選以上の作品を展示します。

会期:2003年10月7日|火|-15日|水|

会場:セントラルパーク「セントラルギャラリー」

# Icograda主催事業

## Icograda 総会

Icograda への加盟団体などが2年に1度、一堂に会し、グラフィックデザインの展望を話し合います。

会期:2003年10月12日|日|-13日|月・祝|

会場:名古屋国際会議場「国際会議室」

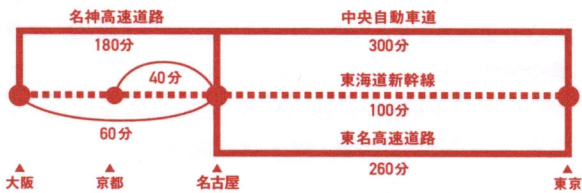
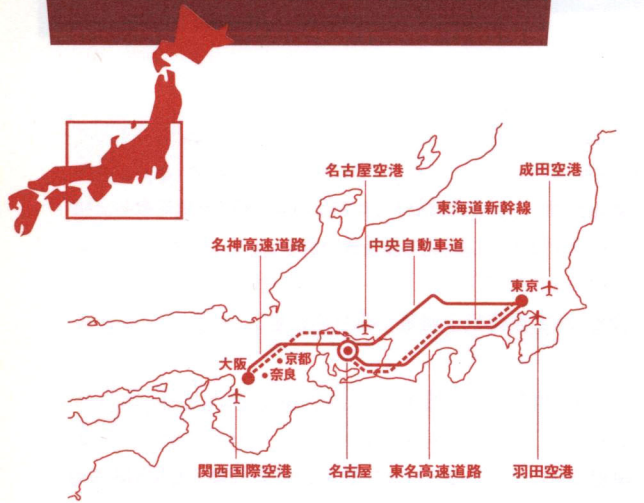
## デザイン教育機関国際会議

世界中のグラフィックデザイン関連の教育機関(大学)関係者が、相互に情報交換を行い、世界初の試みとして会議やセミナー、ワークショップなどの共同企画を連携してすすめます。世界初の開催です。

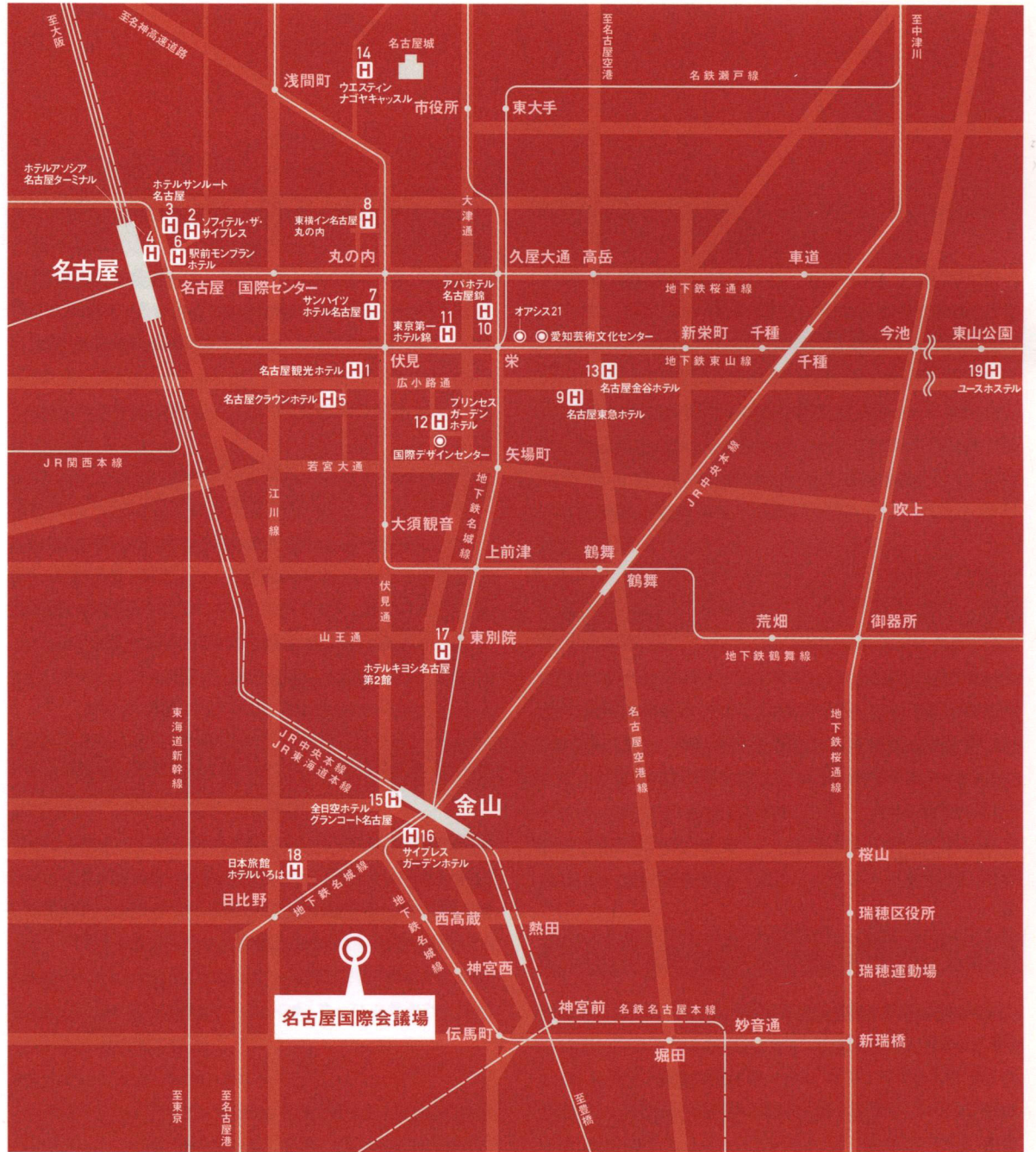
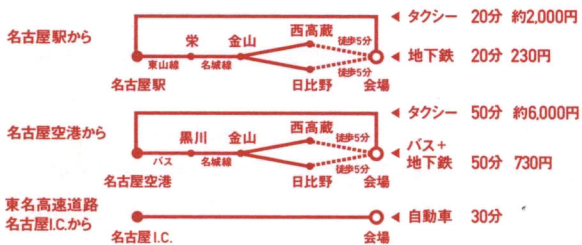
会期:2003年10月7日|火|-8日|水|

会場:名古屋国際会議場「431-432会議室」

# アクセスと宿泊



## ●会場へのご案内





ホテル名	シングル		ツイン		TEL	所在地
	コード	宿泊料金(円)	コード	宿泊料金(円)		
1 名古屋観光ホテル	1-S	19,000	1-T	18,000	052-231-7711	地下鉄伏見駅より徒歩2分
2 ソフィテル・ザ・サイプレス	2-S	12,500	2-T	11,000	052-571-0111	名古屋駅より徒歩4分
3 ホテルサンルート名古屋	3-S	9,000	3-T	8,000	052-571-2221	名古屋駅より徒歩3分
4 ホテルアソシア名古屋ターミナル	4-S	9,450	4-T	8,400	052-561-3751	名古屋駅より徒歩1分
5 名古屋クラウンホテル	5-S	7,350	—	—	052-211-6633	地下鉄伏見駅より徒歩2分
6 駅前モンブランホテル	6-S	7,800	—	—	052-541-1121	名古屋駅より徒歩2分
7 サンハイツホテル名古屋	7-S	6,500	—	—	052-201-6011	地下鉄丸の内駅より徒歩2分
8 東横イン名古屋丸の内	8-S	5,800	—	—	052-223-1045	地下鉄丸の内駅より徒歩2分
9 名古屋東急ホテル	9-S	14,000	9-T	12,000	052-251-2411	地下鉄栄駅より徒歩5分

名古屋市中区中心部エリア

会議登録者向けに宿泊の手配をJTBが担当いたします。この会議のため特別料金を設定しておりますので、ご希望の方はお早めにお申し込みください。また、宿泊のお申し込みは会議ウェブサイト(www.visualogue.com)からも可能です。

● 宿泊対象日: 2003年10月6日|月| - 13日|月|祝|

#### ホテル・旅館

● 料金: 各ホテル・旅館の宿泊料金は、上記一覧表をご覧ください。1泊朝食付、税・サービス料込みの、お一人様料金です。

※ツインルームはお二人様使用の場合のお一人様あたりの料金です。

● 申込方法: 別紙「ホテル・旅館申込書」をご記入の上、右記JTBまでお送りください。申込金としてホテル前金10,000円(お一人につき)をお支払いください。宿泊費の差額はホテルにてご精算ください。9月中旬に宿泊券を郵送、またはE-mail・FAXでお知らせいたします。

● お支払い方法: 銀行振込またはクレジットカードによる方法が可能です。

1. 銀行振込の方: UFJ銀行大津町支店(普)1195828(株)ジェイティービー団体旅行錦支店 2. クレジットカードの方: VISA、マスターカードなど利用できます。

● 申込締切日: 2003年9月15日|月|

● 取消料: 取消および変更は、FAXまたは郵送にてお早めにご連絡ください。下記の取消料および通信費(500円)を差し引いた金額を後日ご返金いたします。

15日以前	14-6日前	5-2日前	前日	当日以降
無料	1,000円	1,500円	50%	100%

※ホテルの割り当ては受付順とさせていただきます。満室の場合は、ご希望以外で割り当てさせていただくこともございますので、あらかじめご了承ください。

#### 名古屋ユースホステル

国内外参加者で、国際交流の輪を広げるために、非常に安価で、名古屋市の公営施設である名古屋ユースホステルの宿泊のご提供をご案内いたします。ご参加の方は、ユースホステル会員以外の方でもご利用が可能で、同一価格でご利用できます。ご希望の方は、別途定める諸条件をご理解し、遵守することを前提としてお申し込みください。

料金: 1泊2,000円(1名様:税込み)ただし、3泊分を一つの区分としてシーツ代金200円が別途かかります(3泊まで200円、4泊は400円)。朝食代金は含みませんが、別途600円(税込み)で事前申込をいただければご利用できます。なお、夕食はご利用に時間制限があるため、今回は対応をご遠慮させていただきます。

● ご利用基準: 1.他の宿泊者とのふれあいを大切に考え、男女別の同室(相部屋)を原則としています。部屋に余裕がある場合のみ、グループ毎の部屋をご提供いたします。2.1部屋4ベッドのご利用が原則となります。3.宿泊代金をはじめ、すべてのお支払いは日本円の現金のみです(カード・外貨等不可)。4.ご利用時間: チェックイン:15:00~21:30/チェックアウト:6:30~10:00/入浴時間:18:00~21:30/入館時間:22:00まで/消灯時間:22:00 5.注意事項: (a)チェックイン・チェックアウトの時間は、必ず厳守ください(時間外は対応できません)。 (b)10:00~15:00は、部屋にすることはできません。 (c)貴重品等は、必ずご本人の責任において保管してください。 (d)部屋はすべて禁煙です。館内の公共スペースのみ喫煙できます。 (e)洗濯機、乾燥機等が設置されており、無料で使用できますが、使用時間や使用時の注意事項は、必ずお守りください。

● 申込およびお支払い方法: 別紙「名古屋ユースホステル宿泊申込書」をご記入の上、右記JTBまでお送りください。宿泊代金の事前申込金はありませぬので、チェックイン時に直接ユースホステルにお支払いください。

● 申込締切日: 2003年9月15日|月|

ホテル名	シングル		ツイン		TEL	所在地
	コード	宿泊料金(円)	コード	宿泊料金(円)		
10 アバホテル名古屋錦	10-S	10,000	—	—	052-953-5111	地下鉄栄駅より徒歩1分
11 東京第一ホテル錦	11-S	10,500	11-T	9,450	052-955-1001	地下鉄栄駅より徒歩2分
12 プリンセスガーデンホテル	12-S	8,000	—	—	052-262-4111	地下鉄栄駅より徒歩5分
13 名古屋金谷ホテル	13-S	7,500	—	—	052-931-5811	地下鉄栄駅より徒歩5分
14 ウェスティンナゴヤキャッスル	14-S	13,000	14-T	12,000	052-521-2121	地下鉄浅間町駅より徒歩5分
15 全日空ホテルグランコート名古屋	15-S	15,500	15-T	14,500	052-683-4111	金山駅より徒歩1分
16 サイプレスガーデンホテル	16-S	9,300	16-T	8,800	052-679-1661	金山駅より徒歩1分
17 ホテルキヨシ名古屋 第2館	17-S	5,900	17-T	5,500	052-321-8188	金山駅より徒歩5分
18 日本旅館 ホテルいろは(和室) (1部屋は最大4人まで可)	18-J	7,600~8,600	18-G	6,600~7,600	052-671-0168	地下鉄日野駅より徒歩7分

名古屋市中区中心部エリア

会議場周辺エリア

● 取消料: 取消および変更は、お早めにご連絡ください。9月15日以降の取消については、事務手数料として1,000円ご請求いたします。

● 場所・アクセス: 〒464-0853 名古屋市千種区田代町字瓶秋(かめいり) 1-50 TEL:052-781-9845 FAX:052-781-7023 交通: 名古屋駅より地下鉄東山線「藤が丘」行に乗り15分、「東山公園」駅下車2番出口から徒歩8分

#### ホームステイ

日本の文化や家庭生活を体験いただき国際交流の輪を広げるため、海外から会議に参加される方のみを対象にホームステイ(有料)を行います。ホストファミリーは名古屋近郊の50家族限定です。

● 料金: 1日あたり1,000円(税込み) 朝食込み、夕食は含まず。

※1泊すると2日分とみなし、2,000円になります。お支払いは、日本円の現金のみです(カード・外貨等不可)。

● 申込締切日: 2003年8月15日|金| (定員になり次第締め切ります)

#### お申し込み・お問い合わせ

##### ● ホテル・旅館

JTB団体旅行錦支店「世界グラフィックデザイン会議・名古屋」係  
〒461-0001 名古屋市中区東区泉一丁目12-35 1091ビル3階  
TEL:052-951-8444 FAX:052-961-2253

E-mail: convention@cub.jtb.co.jp

##### ● 名古屋ユースホステル、ホームステイ

JTB イベント&コンベンション「世界グラフィックデザイン会議・名古屋」係  
〒450-0002 名古屋市中村区名駅三丁目13-26 交通ビル6F  
TEL:052-541-2521 FAX:052-541-2520 E-mail:jtbecs@cjn.or.jp

# 会議参加登録のご案内

会議に参加を希望される方は、インターネット、郵送またはFAXのいずれかの方法でお申し込みください。

## 登録方法

### ●インターネットからの登録

下記のホームページより、必要事項を入力してください。

[www.visualogue.com](http://www.visualogue.com)

### ●郵送またはFAXでの登録

右の会議参加登録申込書に必要事項をご記入の上、下記宛にお送りください。その際、ご面倒でも会議参加者お一人につき1枚の登録申込書にてお送りください。

世界グラフィックデザイン会議 登録事務局  
〒460-0003 名古屋市中区錦一丁目20-25  
広小路YMDビル 株式会社コングレ中部支社 内  
TEL: 052-222-1295 FAX: 052-222-4187  
E-mail: icograda@congre.co.jp  
受付時間: 10:00—17:00 (土日および祝祭日を除く)

## 事前登録締切日

2003年9月15日|月|

締切日以降に登録をされる方は、会議当日、登録受付デスクにてお申し込みください。なお、当日は登録手続きに時間がかかる場合がありますので、できるだけ事前登録をご利用ください。

## 支払方法

参加登録費はすべて日本円で、銀行振込にてお支払いください。

振込先: 株式会社 UFJ 銀行名古屋営業部

口座番号: (普)1142572

口座名: 世界グラフィックデザイン会議開催運営会事務局長 竹原裕 (口座名フリガナ: セカイグラフィック タケハラユタカ)

※銀行送金手数料は各自にてご負担願います。※銀行振込の領収書のコピーを郵送またはFAXにて登録事務局宛にお送りください。※企業・学校等で一括して銀行振込される場合は、会議参加登録者名簿も添付してください。※なお、会議参加登録者と振込人名義が異なる場合は、必ずその旨を明記してください。

## 会議参加登録確認

登録申込書および会議参加登録費のお支払いの確認ができましたら後日、登録事務局から会議参加登録番号を記載した登録確認証をお送りいたします。登録確認証は保管いただき、会議当日、登録受付デスクに必ずご持参のうえ提示してください。引き換えに参加証(ネームカード)と会議資料をお渡しいたします。

## 取消および払い戻しについて

会議への参加を取り消す場合は、必ず書面にて登録事務局までご連絡ください。取消等の連絡が登録事務局に到着した日を基準として、下記取消料を差し引いた金額をご返金いたします。なお、原則として返金は会議終了後とさせていただきます(ただし、代理出席は可能です)。

### ●取消日 | 取消料

2003年9月1日以前 手数料2,000円

2003年9月2日以降 登録料全額(返金なし)

## 会議参加登録費

それぞれの締切日は、銀行振込依頼日を基準とします。また、提示の会議参加登録費は、消費税を含んだ価格です。

※学生の方は、学生証のコピーを、郵送またはFAXにて登録事務局宛にお送りください。なお当日登録の場合は、登録デスクにて学生証のコピーを提出してください。※世界グラフィックデザイン会議開催運営会では、会議およびツアー等における事故、病気、所持品の紛失・破損について、一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。また、会議・展示会の中止・延期、会場・プログラムの変更等を予告なしに行う場合がありますのであらかじめご了承ください。

区分		早期	通常	直前・当日	ガラディナー
		4月1日-6月30日	7月1日-8月15日	8月16日以降	
会議参加	一般	40,000円	45,000円	50,000円	10,000円
	学生	10,000円	10,000円	15,000円	
同伴者		20,000円	23,000円	25,000円	

区分		会議プログラム			ウェルカムパーティー フェアウェルパーティー	昼食
		記念講演・基調講演	パネルディスカッション・分科会等	開閉会式・総括シンポジウム		
会議参加	一般	○	○	○	○	○
	学生	○	○	○	○	○
同伴者		○	×	○	○	○

# FAX: 052-222-4187

郵送または FAX でお申し込みされる方は、こちらに読みやすい字ではっきりと記入してください。

※の項目は必須となっておりますので必ずご記入ください。

## 会議参加登録

タイトル\*  Dr.  Prof.  Mr.  Ms.

氏名(フリガナ)\* 姓 \_\_\_\_\_ | 名 \_\_\_\_\_

氏名(漢字)\* 姓 \_\_\_\_\_ | 名 \_\_\_\_\_

氏名(ローマ字)\* 姓 \_\_\_\_\_ | 名 \_\_\_\_\_

性別\*  男  女 国籍\* \_\_\_\_\_

住所\* 〒 \_\_\_\_\_ 都道府県 \_\_\_\_\_ 市区 \_\_\_\_\_

マンション・ビル名 \_\_\_\_\_

電話番号\* \_\_\_\_\_ - \_\_\_\_\_

FAX 番号 \_\_\_\_\_ - \_\_\_\_\_

E-mail \_\_\_\_\_

参加区分\*  一般  学生

ガラディナー参加\*  参加  不参加 (祝典の雰囲気을大切にしたい公式ディナーパーティーです。参加料として別途10,000円が必要となります。)

職業\* \_\_\_\_\_

勤務先または学校名(日本語)\* \_\_\_\_\_

勤務先または学校名(英語)\* \_\_\_\_\_

役職名または学部名(日本語)\* \_\_\_\_\_

役職名または学部名(英語)\* \_\_\_\_\_

学籍番号 (学生の方のみ記入) \_\_\_\_\_

## 同伴者 1

同伴者数  人

タイトル  Dr.  Prof.  Mr.  Ms.

氏名(フリガナ) 姓 \_\_\_\_\_ | 名 \_\_\_\_\_

氏名(漢字) 姓 \_\_\_\_\_ | 名 \_\_\_\_\_

氏名(ローマ字) 姓 \_\_\_\_\_ | 名 \_\_\_\_\_

ガラディナー参加  参加  不参加

## 同伴者 2

タイトル  Dr.  Prof.  Mr.  Ms.

氏名(フリガナ) 姓 \_\_\_\_\_ | 名 \_\_\_\_\_

氏名(漢字) 姓 \_\_\_\_\_ | 名 \_\_\_\_\_

氏名(ローマ字) 姓 \_\_\_\_\_ | 名 \_\_\_\_\_

ガラディナー参加  参加  不参加

その他連絡事項 何かございましたら下記にご記入ください

## レセプション

ウェルカムパーティー、ガラディナー、フェアウェルパーティーなど、多彩な企画で会議を盛り上げます。

### ウェルカムパーティー

会期：2003年10月8日|水|

会場：名古屋国際会議場「イベントホール」

### ガラディナー

祝典の雰囲気大切に公式ディナーパーティーです。

参加料として別途10,000円が必要となります。

会期：2003年10月10日|金|

会場：ウェスティンナゴヤキャッスル「天守の間」

### フェアウェルパーティー

会期：2003年10月11日|土|

会場：名古屋国際会議場「イベントホール」

## エクスカージョン

会議登録をされた方を対象に、市内・近郊の企業や文化施設などを訪れるエクスカージョンをご用意します。日本のデザインの現場や伝統・文化などを体験・体感できます。詳しくは、今後会議のホームページ([www.visualogue.com](http://www.visualogue.com))でご紹介していきます。

### オープンハウス

名古屋を代表する企業を訪問し、デザイン担当者の生の声を聞くなど、企業のデザイン戦略をテーマにデザイン交流を行います。

### 同伴者プログラム

名古屋地域の観光地や文化施設を訪問し、日本の文化を体験・体感できるプログラムをご用意します。

### アフターセッション

世界会議の終了後、日本を代表する印刷・製紙企業の博物館、資料館、各種ショールームなどを訪問します。

### オプションルツアー

名古屋近郊の観光地や京都などを訪問するオプションルツアーをJTBが提供します。料金は参加者負担です。お申し込みはホームページ([www.pac.ne.jp/visual/Japanese](http://www.pac.ne.jp/visual/Japanese))で受け付けます。

W  
M  
O  
O  
C  
T

NAGAOYA



行こう

EXPERIENCE

名古屋へ

NAGOYA・JAPAN

世界グラフィックデザイン会議  
世界グラフィックデザインフェア 2003  
Icograda 主催事業に関するお問い合わせ

世界グラフィックデザイン会議開催運営会事務局  
〒460-0008 名古屋市中区栄三丁目18-1  
ナディアパークビジネスセンタービル 18階  
TEL: 052-249-3695 FAX: 052-265-2901  
E-mail: info2@visualogue.com  
www.visualogue.com

会議参加登録に関するお問い合わせ

世界グラフィックデザイン会議 登録事務局  
〒460-0003 名古屋市中区錦一丁目20-25  
広小路YMDビル 株式会社コングレ中部支社内  
TEL: 052-222-1295 FAX: 052-222-4187  
E-mail: icograda@congre.co.jp

ホテル・旅館およびツアーに関するお問い合わせ

JTB団体旅行錦支店  
「世界グラフィックデザイン会議・名古屋」係  
〒461-0001 名古屋市中区泉一丁目12-35 1091ビル3階  
TEL: 052-951-8444 FAX: 052-961-2253  
E-mail: convention@cub.jtb.co.jp

ホームステイおよび  
名古屋ユースホステルに関するお問い合わせ

JTB イベント&コンベンション  
「世界グラフィックデザイン会議・名古屋」係  
〒450-0002 名古屋市中村区名駅三丁目13-26 交通ビル6階  
TEL: 052-541-2521 FAX: 052-541-2520  
E-mail: jtbecs@cjn.or.jp

後援

経済産業省  
文化庁  
外務省  
国土交通省  
愛知県教育委員会  
名古屋市教育委員会

協力

国際観光振興会  
財団法人名古屋観光コンベンションビューロー



協賛 | 2003年3月現在・順不同 |

●スペシャルスポンサー


**TOPPAN**  
**EPSON**

●ゴールドスポンサー  
日本遊技機工業組合

●シルバースポンサー

**DNP** Dai Nippon Printing

**SHISEIDO**

 株式会社 **竹尾**

 株式会社 日本デザインセンター

 **Menicon Co., Ltd.**

●ブロンズスポンサー

トヨタ自動車株式会社  
ブラザー工業株式会社  
中部電力株式会社  
東海旅客鉄道株式会社  
株式会社デンソー  
株式会社豊田自動織機  
アイシン精機株式会社  
共同印刷株式会社  
株式会社サンゲツ  
シヤチハタ株式会社  
竹田印刷株式会社  
株式会社中日新聞社  
株式会社中川ケミカル  
名古屋鉄道株式会社  
名古屋ブルーノート  
西川印刷株式会社  
富士ゼロックス株式会社  
株式会社プリンテック  
株式会社マナハウス  
株式会社モリサワ  
株式会社UFJ銀行  
株式会社ライトパブリシティ  
株式会社リクルート

●このサーキュラーは株式会社竹尾のご協賛により  
日清紡績株式会社の「ミルト GA」(再生紙)を使用しています。

会議への参加登録は下記のホームページから

[www.visualogue.com](http://www.visualogue.com)